

外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会（令和２年度第１回） 議事要旨

- 1 日 時 令和２年 11 月 4 日（水）午後 2 時 00 分～午後 3 時 30 分
- 2 会 場 中央ジャンクション（仮称）西側道路工事現場敷地内
- 3 出席者 21 人
- 4 概 要

冒頭、事業者より調布市において発生した陥没事象について、説明があった。その後、会長より連絡協議会構成員及び構成団体の人数の一部変更について承認を求める提案があり、連絡協議会において承認された。また、中央ジャンクション（仮称）西側道路の工事の視察を行った。

その他として、次回の連絡協議会は、工事の進捗状況等を考慮して会長と相談し開催を予定することをお知らせして閉会した。

5 会議内容

(1) 中央ジャンクション（仮称）西側道路工事現場視察等について（資料 1）

ア 説明概要

事業者より、中央 JCT（仮称）西側道路について（通学路の検証、カーブ舗装、照明の位置及び防犯カメラの設置等）説明が行われた。その後、現場にて視察後、意見交換を行った。

イ 意見・要望

○消火栓のマンホールが使用できるよう、横断防止柵はその部分を避けて設置してもらいたい。

→（事業者）子供達の安全のため横断防止柵は設置するが、消火栓が利用できる構造とする予定である。

○開通後、通学時間帯にどの程度の交通量及び速度で車が通過するか心配である。また、北野小の南側の通学路や、横断歩道等を児童が横断する箇所についても心配である。実際開通した後も、詳細を調査し、更なる安全策を講じて欲しい。

→（事業者）了解した。

○完成予定はいつか。完成後直ぐに利用可能か。

→（事業者）供用開始は 12 月上旬となる。開通の際は地域にお知らせする。なお、通学路の指定については今後、市が小学校及び中学校等と調整する予定である。

○北側の交差点について、小学校からくる方向が一時停止となっているが、開通後速度を上げた車の通行量が増加した場合、北に向かう道路も一時停止とすることは可能か。

→（市）警察協議により小学校側の部分については一時停止とした。両方

を一時停止とするのは難しい。車の減速対策については、供用後の状況を鑑み、国と調整していく。

○北野地区のカーブミラー等が経年劣化により、機能低下している。地区全域の点検を行い、新規に交換やサイズを大きくする等の変更は可能か。
→（市）市道のカーブミラーについて、点検は行っているが基本的に損傷などが見られない場合は新規交換を行っていない。くもり等の劣化について、今後どのように対処していくか課内で検討する。

○今回の道路が供用開始となった場合、交通量の増加が見込まれるが、北野中央通りの交差点部分の視界が悪い。北野中央通りをゴルフ場側から北上してくる車と、西側道路から北野中央通りへ進入しようとする車の事故が懸念されるため、視認性等について再度検討願いたい。

→（市）現地確認し、対策の検討を事業者と行う。

○自転車の通行についてはどの様に考えたら良いか。歩道又は車道か。

→（市）車道側通行となる。

→（事業者）道路部分に自転車通行用のペイントを施す予定である。